

琉球大学びぶりが文学賞 20 回記念シンポジウム
“ともに紡いだ文学賞、次のとびらへ” の開催について

1. 概要

「琉球大学びぶりが文学賞」の第 20 回を記念し、これまで 20 年にわたる歩みを振り返るとともに、本文学賞の教育的・社会的意義を再確認し今後のあり方を展望する機会とする。

第一部は本学の学長による基調講演「生きることと語ること～「びぶりが文学賞」のこれまで・これから～」、第二部は、本文学賞の選考委員や学生時代に本文学賞を受賞した方をむかえてのパネルディスカッションを行う。

入場無料かつ予約不要で、学生だけではなく広く一般の方の参加が可能である。

2. 開催日時・場所・実施方法

開催日時：2026 年 8 月 18 日(火) 14 時～16 時

場 所：附属図書館 2F ラーニング・コモンズ

実施方法：対面

3. プログラム

※総合司会：岡本牧子附属図書館長

第一部：基調講演

演題：「生きることと語ること～「びぶりが文学賞」のこれまで・これから～」

講演者：喜納育江（琉球大学長・元小説部門選考委員）

第二部：パネルディスカッション

コーディネーター：岡本牧子（琉球大学附属図書館長）

パネリスト：

喜納学長（琉球大学長・元小説部門選考委員）

高瀬裕人氏（小説部門選考委員・教育学部准教授）

宮城隆尋氏（詩部門選考委員・山之口獏賞受賞詩人）

常盤坂もず氏（第 10 回琉球大学びぶりが文学賞詩部門・第 46 回琉球歌壇賞）

以上

琉球大学びぶりお文学賞 20回記念シンポジウム

2026年

8月18日(火) 14時~16時

琉球大学附属図書館
2F ラーニング・コモンズ

ともに紡いだ文学賞
次のとびら

入場
無料

予約
不要

第一部

基調講演



生きることと語ること

~「びぶりお文学賞」のこれまで・これから~

喜納 育江(琉球大学長・元小説部門選考委員)

第二部

パネルディスカッション

※敬称略

コーディネーター

岡本牧子(琉球大学附属図書館長)

パネリスト

喜納 育江(琉球大学長・元小説部門選考委員)

高瀬 裕人(小説部門選考委員・教育学部准教授)

宮城 隆尋(詩部門選考委員・山之口獺賞受賞詩人)

常盤坂 もず(第10回詩部門・第46回琉球歌壇賞)